

受賞者氏名	中野 淳太	
所属	デザイン工学部建築学科	
受賞年月日	2026 年 1 月 28 日	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	一般財団法人 省エネルギーセンター	
受賞名	2025 年度省エネ大賞 省エネ事例部門 資源エネルギー庁長官賞（ZEB・ZEH 分野）	
受賞(研究)内容詳細	キトー山梨本社は、国内トップシェアのホイストメーカーの本社機能を担う事務所棟における『ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）』実現の取り組みである。課題は、自然環境と地下水資源に恵まれた地域特性を活かしつつ、事務所としての快適性を確保しながら環境負荷を最小化することにあった。主な取り組みとして、地域の原風景である葡萄棚を模した庇や高断熱外装による日射負荷低減、井水の多段階活用による上水使用量削減と空調消費エネルギーの大幅な低減、屋上設置の太陽光パネルによる創エネ、自然換気・採光の積極導入、さらに利用形態に応じた機器運用最適化と利用者啓発を行った。その結果、年間一次エネルギー収支は創エネが消費を上回り、2 年連続で『ZEB』を達成した。2 年目は消費基準値比 72%減を実現し、地域環境を活かした先進的なエネルギー循環モデルとして高い波及効果が期待される取り組みである。 竹中工務店による設計・施工の建物であるが、井水熱を用いた天井放射冷房空間における室内温熱環境特性、中間期の自然換気窓開放時の換気量の実態、およびオフィス執務者の熱的快適性について、1 年間に渡る実測調査と分析・評価を中野研究室で担当した。 本建物は、2025 年度省エネ大賞 省エネ事例部門において、「資源エネルギー庁長官賞（ZEB・ZEH 分野）」を受賞した。	